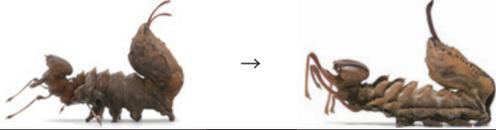


修正箇所	修正前 (初版第1刷) → 修正後 (初版第4刷)
p.3 イモムシに似た幼虫甲虫目写真キャプション	ノコギリクワガタ幼虫→ノコギリクワガタ
p.3 イモムシの体、側面アップ写真引き出し解説	脚 → 腹脚
p.3 イモムシの体、頭部アップ写真引き出し解説	通常6個の個眼 → 通常6個の単眼
p.3 イモムシの体、頭部アップ写真引き出し解説 大鰓の位置	顎先を2mm伸ばして暗色部に。
p.4 左段アゲハ成虫写真	
p.13 中央左シャチホコガ写真	
p.49 コウモリガ左下生態写真内のキャプション	「蛹」削除
p.49 コウモリガ左下生態写真右横のキャプション	穴に木屑と糞のドーム状の蓋 → 坑道口に木屑と糞のドーム状の蓋がつく
p.51 マダラマルハヒロズコガの学名	<i>Luehdorfia puziloi</i> → <i>Gaphara conspersa</i>
p.51 マダラマルハヒロズコガ本文解説下から3行目	つづみのむし → つづみみのむし
p.56 アカイラガ	<b>注意</b> 追加
p.56 ヒロヘリアオイラガ	<b>注意</b> 追加
p.67 タケカレハ	<b>注意</b> 追加
p.67 タケカレハ本文解説末尾	「毒刺毛がある。」追加
p.68 マツカレハ	<b>注意</b> 追加
p.68 マツカレハ本文解説末尾	「幼虫と繭に毒刺毛がある。」追加
p.68 クヌギカレハ	<b>注意</b> 追加
p.68 クヌギカレハ本文解説末尾	「毒刺毛がある。」追加
p.71 ウスタビガ成虫写真左	蛹 → 繭
p.80 シャチホコガメイン写真 シャチホコガ生態写真 シャチホコガ蛹写真 シャチホコガ採集データ	<p>修正のうえレイアウト変更後のページ</p> <p><b>シャチホコガ</b> ●</p> <p><i>Stauropus fagi</i> 2010.7.18 長野県 コナラ</p> <p>中・後脚が細長く伸びる</p> <p>終齢幼虫</p> <p>尾脚はこん棒状</p> <p>第7-9腹節が肥大</p> <p>刺激を受けると、胸脚を開いてわなわなと振動させる</p> <p>成熟すると、地上に降りて薄い繭をつくって蛹化する</p> <p>静止するときは、胸脚をたたみ背中側に反る</p> <p>蛹 ×1</p> <p>成虫 ×0.5</p> 
p.88 モンシロドクガ	<b>注意</b> 追加
p.88 モンシロドクガ本文解説末尾	「毒刺毛がある。」追加
p.89 キドクガ	<b>注意</b> 追加

※恐れ入りますが、A4用紙100%大でプリントアウトのうえ、写真を所定のページへ貼付していただきますようお願いいたします。